2019.2.15 発行
ぶんと通信 VOL.122

BUNTO NEWS

～オペラの魅力をふるさと伊賀に広めたい～

メゾソプラノ　谷本　綾香さん（ロンドン在住）

3月17日（日）伊賀市文化会館で大阪交響楽団の演奏会が開かれます。今回オーケストラを伴奏にメゾソプラノ谷本綾香さん（伊賀市出身）がオペラを3曲歌ってくださいます。

谷本さんは、ヨーロッパを中心にオペラ公演に出演し、コンサートやレコーディングなどの活動も精力的に行っています。また、伊賀を拠点に、東京・京都・大阪でもコンサートをしています。

17歳から声楽を学び、18歳で、単身、英国王立音楽大学へ。大学2年生から本格的にオペラの勉強が始まりました。何度も練習発表をする中で、舞台・演技・踊り・総合演出などに魅力を感じ、オペラで進もうと決めました。同大学の大学院、さらに、スコットランド音楽大学オペラ研修所で学びを深めました。

「声楽を始めて14年目に入りました。オペラの役を演じるために、自らオーディションを受けに行きます。競争の激しい世界ですが、楽しいことで生活できている今はとても幸せです。歌をやっていて、音楽で人がつながり、そこに、自分も関わることができるのは、本当に嬉しいです。

オペラは、敷居が高いというイメージがあります。子どもや若い世代の人たち誰もが気軽に聴くことができるオペラの世界を創っていきたいです。そのために、話題性を作り、興味を持ってもらえるような企画を考え、根気よくオペラを広める活動を続けていきたいです。」と熱い思いを語ってくださいました。

是非、オーケストラと共に歌う声量の凄さを感じ、ロマンチックで迫力ある曲を会場で味わってください。

（広報事業委員　東出欣子）

目　次

オペラの魅力をふるさと伊賀に広めたい・・ 表紙
一筆啓上ふるさとへ／こだわり人生乾杯・・ ②
先取りインタビュー／クラシックコラム・・ ③
賢人・凡人・宇宙人・・・・・・・・・・・・ ④
ぶんとイベント情報・・・・・・・・・・・・ ⑤⑥
ホールこれから情報／ぶんとイベント・・・ ⑦
ぶんとイベント／チケット情報・・・・・・ ⑧

一筆啓上ふるさとへ

ふるさと

現代美術家　杉本（すぎもと）　憲相（けんすけ）さん
（茨城県在住）

高校1年生の時に、美大受験を決意して毎週末京都の美術予備校へ通うようになりました。当時定着しつつあった SNS を通じて外部のコミュニティにアクセスすることが当たり前になっていた中、リアルな「外」の世界と繋がりを持つようになったのもこの時からでした。

16歳の僕にとって伊賀の街は幾分閉塞感に満ちていて、当時はとにかく刺激的なモノや情報に対する好奇心から外に出たかったのを今でも覚えています。

それから石川県の美大へ、大学院は東京へと進学し気づけば作家として活動を始めていました。

今では展覧会で国内外様々な場所に行くようになりましたが、田舎に行くと既視感のある風景に出会うことが多々あり、それはまさに自分が生まれ育った伊賀の何気ない街並みとそっくりだったりするのです。

ふと気づくとどこへ行っても、一度「伊賀」という場所を経由して景色を見るようになっていて、これが「ふるさと」という感覚なのではないかと今日考えるようになりました。

作品制作や発表活動というのは様々な場所で多くの情報に触れることでもあり、日々少しずつ自分を曖昧にしながら歩いているような感覚があります。そんな時、精神が一度立ち返る場所として「ふるさと」があるのではないかと思います。

昨年10月末、伊賀で初めて展覧会に参加しました。これをきっかけに同世代の地元の若者と対話する時間が得られました。

そこには地理的に閉じられつつもネットや様々な人々を通じて、「外」に開かれたコミュニティが存在していて、文化的に豊かな空間が広がっていました。

27歳になった今、16歳の僕にはとうてい想像できなかった豊かで刺激的な伊賀に出会い、これからも僕の「ふるさと」は更新されながら、いつどこにいても「ふるさと」であり続けるのだと思います。

略歴
1991 年伊賀市生まれ。
東京藝術大学大学院美術研究科
先端芸術表現専攻修了

（広報事業委員　下猶茂樹）

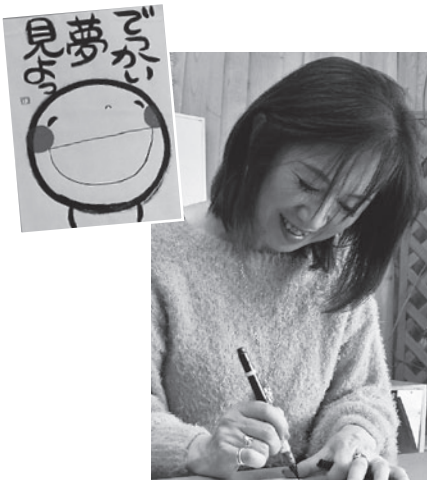
こだわり人生まっしぐら

伊賀から世界へ笑顔発信

一般社団法人笑い文字普及協会　上級講師　平岡（ひらおか）　紀子（のりこ）さん

３年前、Facebook の中で見た『笑い文字』を「かわいい」と思ったのが始まり。一回の講習で書けるようになるのならと参加した大阪の講習会で「笑い文字は書いて半分、渡して完成」と知り、帰りの電車で席を譲ってくれた若者に思わず差し出したら、無表情だった彼がにっこり。その笑顔に感動した。友人と飲食店で少々長居をして、気がつけば入り口には待つ人の列、店員の表情に私と友人は心が重くなった。すぐ出ようとしたがふと思い立ち、紙ナプキンに「ありがとう」と笑い文字を書いてテーブルに残し会計に向かったら、ひとりでフロアを切り盛りしていた店員が、濡れて文字も滲んでいる紙を大切そうに抱えて追ってきて、「いただいてもいいですか」と言う。さっきまで存在した胸の中の棘がすっと抜け心が温かくなった。何の取り柄もないと思っていた自分にも筆一本でこんな一期一会を賜ることができるのだと感動した。

本業は酒屋の女将。こちらも伊賀の酒の魅力を発信中だ。伊賀に生まれ育った伊賀人として伊賀をもっと広く世界に発信したいと思っている。例えば伊賀のみなさんに日常的に笑い文字を楽しんでもらい、外からのお客さまに気軽に街角や伊賀鉄道の車中などで笑い文字を書いて手渡してもらう。お名前を書くのもいい、挨拶もいい、「現代の忍者は手裏剣ではなく



笑い文字を振りまく」というのはどうだろう。伊賀から三重、日本、そして世界へ、この広大な笑顔発信大計画、まじめに前向きに始動中です！

（広報事業委員　今西由佳）

先取りインタビュー

伊賀エンゲキ塾創作公演「ある日、楽園閣で」

3月30日㈯青山ホール

構成・演出　たぐちちえこさん

伊賀エンゲキ塾生による創作演劇公演「ある日、楽園閣で」について、たぐちちえこ塾長に話をうかがいました。

Q.演劇の世界に入られたきっかけは?

A.小学生の時に自分たちで作って練習した歌や踊り、寸劇のショーを、近所のお母さんたちに披露したことです。この時に「やめられない!もう一度やりたい!」という感じになりました。クラスの発表会でも自分で台本を書いて演劇をやりました。また当時はなかった演劇クラブを、担任の先生にお願いして作ってもらったのが印象に残っています。その後も中学、高校、大学と演劇を続け、養成所では自分たちで話し合って、ゼロから演劇を作るメソッドを伝授してもらいました。

Q.伊賀エンゲキ塾について教えてください

A.小学生から大人まで10名の塾生が参加してくれました。ほとんどが演劇初体験です。
塾生は真っ白な状態から自分たちで演劇を作っていきます。私は塾生から出てきたアイデアを取りまとめて台本を書き、1本の作品にしていきます。

Q.昨年春からスタートされて塾生の皆さんの変化は?

A.伝わる声が出るようになり、殻が破れてきている感じがします。また秋からはエチュード（即興劇）を繰り返し練習することで、塾生が役者になってきています。

Q.「ある日、楽園閣で」公演の見どころは?

A.このタイトルは塾生の中で最年少の小学校3年生の子がつけてくれました。またダンスシーンはミュージカル経験者の塾生に振付をしてもらうなど、塾生みんなで作り上げた作品です。内容は、楽園閣という旅館で起こる不思議なお話です。エチュードを繰り返し練習してきた10人の塾生の個性が出ていますので、そこをぜひ見ていただければと思います。

昨年の4月に伊賀エンゲキ塾の塾生を募集してから約1年。10名の塾生がこの公演に向けて積み重ねてきたすべてを見ていただきたいと思います。ぜひお出かけください。

（広報事業委員　木宮康介）

クラシックコラム

駄洒落と音楽

伊賀コミュニティオーケストラ　松田（まつだ）　徳秀（のりひで）（オーボエ・指揮者）

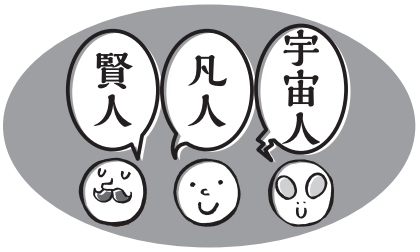
皆さんは駄洒落（だじゃれ）を言いますか？僕自身は駄洒落を思いつくことは少ないですが、ツボが浅いので人が言った駄洒落にはすぐに反応して吹き出してしまいます。仕事中や友人との楽しい歓談の時に思いつく人もいるでしょう。ふとした瞬間、目に入った言葉から文章を連想して思いつくことのできる方もいると思います。もちろん駄洒落を考えようと意図して考える人もいると思います。そしてその言葉を発します。それが他の人にとって興味を誘えるなら最高です。

作曲家達はそれを音楽で行います。浮かんだ１フレーズを楽譜に記し、それを何度も反復したり緩急をつけたり駄洒落のように何気なく他のメロディとつなげたりして音楽として奏でます。時には誰かへの親愛を示し、宮廷で受けを狙い、宗教的な祈りを加える等作曲者の強いメッセージが込められます。しかし思いつく瞬間は皆さんが駄洒落を思いつくのと同じように歓談や、目に映るもの、作曲しようとして思いつくのです。そう考えると意外と身近なものに感じることができると思います。

伊賀コミュニティオーケストラではそんな素敵な作品達を、多くのお客さんに興味・感動を誘えるように日々練習しています。

ぜひ演奏会に足を運んで頂ければと思います。

5月19日㈰あやま文化センター
第14回さんさん名曲コンサート開催



No.23 北泉優子

銭の花一輪

「あこがれた東京は、夢に見た楽園じゃなかったわ。苦労ばかりの地獄だった…」K子はしみじみと言った。二十歳の時、東京の大学へ通う青年を追って、九州の果ての小さな島から、親公認のかけ落ち同然で上京したのだ。島を離れる彼女に母が、50万の現金を渡し「これは、あんたの命金だ。生きるか死ぬかのとき以外には使ってはいけん。好きな男と幸福になりな」と、涙を見せたという。ありがたかったが、K子の心は、大都会に住む恋人にとんでいて、ありがとうの一言で連絡船に乗った。

尋ねたずねて辿り着いた彼の住居は、四帖半に台所の倒れそうな古アパートだった。

「彼、ものすごく喜んでくれてね。その日から一緒に暮らし始めたの」男も夜は道路工事現場で働く苦学生。K子は、商業高校出だから、近所の小工場の経理と事務員、夜は居酒屋の洗い物係とかけ持ちで頑張り、二人の生活費と彼の学費を稼いだ。身体はきつかったが、男は優しく、心は満たされて、幸せいっぱいだった。が、その幸せはたったの二年――。男が大学を卒業すると、突然別離を切り出した。

「こんな生活解消しよう。別に好きな女性が出来たんだ。その人と結婚したいと思っている」

茫然としているK子を見捨て、彼は身の廻りの物をボストンバックに詰めると、未練げもなく出て行った。

「それからよ。男なんて信じない。一生、男嫌いで通そうと決めたのは」

K子は吐き捨てるように告げた。

以来、K子は、ケチに徹し、お金以外は信用しない守銭奴になった。

わたしがK子と知り合ったのは、それから十数年後である。美人なのに化粧けもなく、いかにも安物の服を着、それも一枚しかないのかと疑うほど同じ物を着て平気でいた。

「何とかならないの？少しおしゃれしたらいいのに。まだ充分若いんだから」

「そんな勿体ないことしないわ。その分投資したら、二倍三倍になって返ってくるもの。わたしにはお金しかない」

女を忘れ、男は黙殺。何の趣味もなく、銀行の通帳の残高を眺めるのと、株の上下を確認することだけが生甲斐のK子。結婚する気などさらになく、唯一の息抜きは、月に一度拙宅に来て、雑談をしたり、夕食を伴にすることのようだ。経理と事務の仕事は完璧にこなし、工場での信頼は絶大。居酒屋の皿洗いもずっと続けている。他人のふところに関心はないから訊いたこともないが、たぶん億に近い金を持っているだろうと思う。

わたしが、東京と伊賀を行ったり来たりしていた頃、久しぶりに逢ったK子が、ポツンとつぶやいた。

「65歳位になったら、銭の花が咲くわ」

「え？どういう意味？」

「これからは、もっと高齢化社会になるでしょう。だから、有料の小さな老人ホームを建てるの、大学病院のそばに。その目鼻が立ったのよ。完全介護付き。動けなくなったり、ボケたりした人達を受け入れるつもりよ。有料だけど、年金で払える程度の安価にしてね。地位や名誉にうつつを抜かす人もいるし、女の幸せが結婚だと信じている人もいる・・・けれど、人生いろいろ、私みたいな生きかたをするのも、間違ってないと思うんだけどなあ」

そんな宏大な夢を持っていたのかK子は――。驚きと感嘆でわたしは返す言葉を失った。

東京へ行かなくなって二十年余になった。その間、K子は、都心の一等地に1DKのマンションを買い引っ越した。まだ65歳にはなっていないから、ホームは建っていないらしいが、年賀状のやりとりだけの交流なので、詳細は分からない。死ぬ時は東京の大学病院でと願っているわたしだから、工事中なら、是非入居予約をしたいものだ。

銭の花よ、一輪早く咲いておくれ。

わたしはもう傘寿を過ぎたよ。咲いていれば一度見たい。

（作家・市内在住）

第14回 市展「いが」（伊賀市民美術展覧会）

【日　　時】　3月20日（水）～24日（日）
10:00～19:00（最終日は16:00まで）
【作品搬入】　3月5日（火）正午～19:00
【会　　場】　伊賀市文化会館（伊賀市西明寺3240-2）
【展示作品】　「絵画」「彫塑工芸」「写真」「書」の４部門の作品
【作品講評会】　審査員が展示作品の解説をします。
3月24日（日）16:00～

※出品者資格、出品規定などは、募集要項でご確認ください。
募集要項・出品申込書は伊賀市役所本庁玄関受付・文化交流課・各支所振興課・各公民館・伊賀市文化会館ほか文化ホール等にあります。

市展「いが」×MUSIC　ギャラリー＆ホールコンサート

【会　場】伊賀市文化会館　【料　金】入場無料

■ギャラリーコンサート
3月21日（木・祝）①11:00～　②13:00～
出演：桂　眞優（ピアノ）・木室　裕子（ヴァイオリン）

■ホールコンサート
3月24日（日）15:00～
出演：中井　智弥（二十五絃箏）

【お問合せ】伊賀市企画振興部文化交流課　TEL0595-22-9621
（公財）伊賀市文化都市協会　TEL0595-22-0511

中井　智弥

桂　眞優

木室　裕子

Hinami cafe

2/23.24.3/2.3
OPEN　10: 00～16:00
2/24　くらさか風月堂
3/2　オルテンシア
会場　赤井家住宅

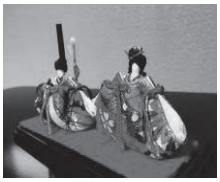
雛見茶会

2/23.24.3/2.3
OPEN　10: 00～15:30
会場　栄楽館
内容　お抹茶・和菓子
料金　400 円　当日券あり

伊賀上野城下町のおひなさん協賛事業　会期 2/23－3/3　※詳細はチラシでご確認ください

藩校に並ぶ伊賀焼と伊賀くみひものおひなさん

史跡旧崇広堂

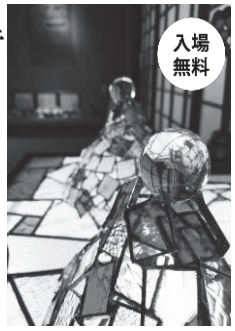


着物布で作るミニチュアひな人形

料金　500円
講師　三木章子

栄楽館

手づくりアートのひな人形展



武家屋敷　入交家

3days! 気軽に楽しく古代遺跡で!グラウンドゴルフ!

参加者募集

3月25日㈪・27日㈬・28日㈭
受付：午後1時～　開始：午後１時30分～
【会　場】城之越遺跡　伊賀市比土4724番地
【雨天時：しらさぎ運動公園　伊賀市下友生3032】
【料　金】参加費　1人1日　400円
3日間参加の場合、1,000円
【定　員】各日90名

申　込

2月23日㈯午前10時00分から伊賀市文化会館窓口にて申込受付、定員になり次第終了。但し、午後1時の時点で定員に達していない場合は☎22-0511にて受付。
※申込人数はお一人につき８名分までとさせていただきます。
※申込用紙と参加料を添えてご持参下さい。
※３日連続参加可能、また、参加できる日だけでも参加可能。

新企画！ ツアーグランプリ賞
3日連続でご参加いただいた方の中から、上位1名を表彰します。（28日表彰）

華道 10 流派によるいけばなの響宴
伊賀華道協会
いけばな展

花
新たな
未来へ

3月 30 日㈯・31 日㈰
午前 10 時～午後 5 時（31 日は午後 4 時迄）
伊賀市文化会館　伊賀市西明寺 3240-2
［主催 / お問合せ］伊賀華道協会　☎0595-21-4855
入場無料

芝居小屋 あかもん
『マナツの恋』

出演／三重県立上野高等学校演劇部
創作／上野高等学校 入交あずみ　作
上野高等学校演劇部脚色

海の見える町から転校してきた茉夏は新しい環境に不安が募る。
「でも、タマキが居れば大丈夫だよね？ねー、タマキ！」
上野高校演劇部が贈る、少し切ない青春物語。

4/13 ㊏　開場 13:30 開演 14:00

2/23 ㊏ 発売開始

［場　所］ 史跡旧崇広堂　講堂　※駐車場はお問合せください。
［料　金］ 開催協賛チケット代　500 円（全席自由）
［定　員］ 120 名（限定）
■チケット販売場所 史跡旧崇広堂・伊賀市文化会館・青山ホール・あやま文化センターほかプレイガイドで発売

Classic のいろは 2019
ロマン派音楽への誘い

Hall Concert Schedule

2015 年度に立ち上げた「地域のクラシック人口１%を目指そうプロジェクト」も５年目を迎えます。
2019 年度のテーマはロマン派！
ナビゲーターに指揮者の寺岡清高氏を迎え、楽しくわかりやすくロマン派を紐解きます。

＜会場＞　伊賀市文化会館
　　さまざまホール
＜時間＞　開場１３：３０
　　開演１４：００
＜演奏＞　大阪交響楽団
＜ナビゲーター＞
　指揮者　寺　岡　清　高

Vol.1　６月３０日（日）
～ロマン派とは？～
シューベルト：交響曲第７番「未完成」　ほか

Vol.2　９月８日（日）
～室内楽で紐解くロマン派の魅力～
シューベルト：ピアノ五重奏曲「鱒」　ほか

Vol.3　１１月３０日（土）
～これ以上ない　ピアノ名曲選～
ショパン：ノクターン第２番　　リスト：ラ・カンパネラ　ほか

Vol.4　2020 年２月２日（日）
～歌曲でつづる「浪漫」の心～
シューマン：詩人の恋　ほか

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

◆料金◆４回セット券 (Vol.1 ～ Vol.4)　指定席 3,000 円　※セット券の発売期間３/17（日）～ 6/30（日）　※7/1（月）以降、指定席単発券 1,200 円
各回単発券　自由席　一般 1,000 円・SaMaZaMa Club 会員 900 円・高校生以下 500 円・ペアチケット（２枚）1,600 円　**3/１７（日）発売開始**

bimonthly Concert Schedule

＜会場＞　伊賀市文化会館ステージ

Vol.13　4月27日（土）13:30開場　14:00開演
ソプラノとピアノで届ける日本とヨーロッパの春のかおり
奥藤ありさ（ソプラノ）・釣由美（ピアノ）

Vol.14　6月23日（日）13:30開場　14:00開演
2台ピアノとヴァイオリンによる響宴
佐山絵美（ピアノ）・佐山舞香（ピアノ）・船越さくら（ヴァイオリン）

Vol.15　8月24日（土）13:30開場　14:00開演
ピアノとソプラノで感じるフランスの風
植田芽依（ソプラノ）・井上沙希（ピアノ）・田畑孝高（ピアノ）

Vol.16　10月14日（祝）13:30開場　14:00開演
アンサンブルの響き～ピアノとサクソフォンによるひととき～Vol.2
サクソフォン・カルテット・ブランシュ（サクソフォン）・岡井麻理子（ピアノ）

Vol.17　12月7日（土）13:30開場　14:00開演
水と色彩～海を越えたジャポニズム～
端地貴文（ピアノ）

Vol.18　2020年2月22日（土）13:30開場　14:00開演
ソプラノとピアノが奏でる華麗なる音楽の旅
伊藤梨紗子（ピアノ）・大竹香菜子（ピアノ）・藤井直子（ソプラノ）

◆料　金◆　500 円（自由席）お得な回数券も販売しています。
◆発売日◆　Vol.13 2/17（日）・Vol.14 4/27（土）・Vol.15 6/23（日）・Vol.16 8/24（土）・Vol.17 10/14（祝）・Vol.18 12/8（土）

ピラティス

新講座特別割引！
今回に限り１回分お得な
500 円割引！

日 毎週木曜日　6回コース
4月11日（木）～5月23日（木）※5/2休講
11：00～12：00（受付10：30～）
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 2,500円　対 一般
定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 藤川　恵美　先生
受 2月21日（木）13：00から
☎22-0511で申込受付

老若男女問わず
どなたでもOK！
初心者の方、運動が苦手…という方でも大丈夫！

エアロビクス

参加者募集

日 毎週水曜日　10回コース
4月10日（水）～6月19日（水）※5/1休講
19：30～20：30（受付19：00～）
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 嶋津　綾子　先生
受 2月23日（土）10：00から
☎22-0511で申込受付

音楽に合わせて
楽しくエクササイズ！

日日時 所場所 ¥料金 定定員 演出演 講講師 対対象者 内内容 受申込受付 チチケット 問問い合わせ

ホールこれから情報

あやま文化センター

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
2/17(日) 12:30～	福祉フェスタ in 伊賀 ～未来へつなぐ介護の世界～	ホール	無料	三重県老人福祉施設協会 ☎26-0011(彩四季 堀田)
3/2(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	ホール	参加費 500円（要予約）	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
3/10(日) 9:30～	第23回 あやま芸能まつり	ホール	無料	あやま芸能まつり実行委員会 ☎43-0154(阿山公民館)
3/23(土) 18:30～	ブルース伊賀の乱 THANK YOU FOR YOUR BLUES!! ～天国の三人に捧ぐ～	ホール	一般 4,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
4/14(日) ①10:30～ ②14:00～	第39回 レスナーピアノ発表会	ホール	無料	上野レスナーグループ ☎090-2135-5311(石崎)

青山ホール

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/17(日) 13:30～	ぷちこんさぁと	無料	鍋谷 葉子 肥前奈穂美 山極 純子 澤 実香 ☎61-0414(澤 実香)
3/16(土) 16:30～	伊賀上野LC創立55周年記念事業 伊賀地域中高生吹奏楽コンサート	無料	伊賀上野ライオンズクラブ ☎23-6936(事務局) ☎090-2776-0050(藤室)
3/17(日) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費 500円（要予約）	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
3/24(日) 13:30～	春だ!和っしょい!! 和太鼓コンサート	無料	青山太鼓保存会 ☎52-0516(中華料理 北京)
3/30(土) 14:00～	伊賀エンゲキ塾創作公演 ある日、楽園閣で	一般 1000円 高校生以下 500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

伊賀市文化会館

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/16(土) 15:00～	ゆずり葉の頃 映画上映	前売り券 1,000円 当日券 1,200円	岡本みね子事務所 ☎044-911-2108
2/17(日) 14:00～	クラシックのいろはVol.4 3名曲で追う楽聖のロマン	一般 1,000円 高校生以下 500円 ペアチケット1,600円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
2/24(日) 13:30～	上野児童福祉会連合会 映画上映会	無料	上野児童福祉会連合会 ☎090-5610-5238(玉岡)
3/10(日) 14:00～	三重県立伊賀白鳳高等学校 吹奏楽部 第8回定期演奏会	500円	三重県立伊賀白鳳高等学校吹奏楽部 ☎21-2110(顧問 砂原)
3/12(火) 10:00～	第63回新入学を祝うよい子のつどい	無料 ※新入学予定児童と保護者	中日新聞社 ☎052-221-0671(地域事業部 曽我井澤)
3/16(土) 12:30～	JAいがふるさと組合員公開講座 家の光のつどい（土井義晴記念講演）	無料 組合員及び家の光購読者以外500円	JAいがふるさと本店 ☎24-5111(総合企画部 藤田)
3/20(水)～24(日) 10:00～	第14回 市展いが	無料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/30(土)～31(日) 10:00～	伊賀華道協会 いけばな展	無料	伊賀華道協会 ☎21-4855
4/7(日) 13:00～	第39回新人演奏会inいが	1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

ふるさと会館いが

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
3/10(日) ①10:00～ ②14:00～	ヤマハ音楽教育システム MUSIC FESTIVAL 2019	大ホール	無料	株式会社さわ楽器 ☎23-8080(澤)

テロを許さない　社会・地域づくり

テロ対策伊賀パートナーシップ
伊賀警察署
（公財）伊賀市文化都市協会

[施設のお知らせ]

○指定管理業務の終了について
伊賀市の方針により、平成31年3月31日をもって「ふるさと会館いが」、「栄楽館」の指定管理業務を終了することになりました。
施設をご利用いただきました皆様に、厚くお礼申し上げます。

○休園日の変更について
城之越遺跡の休園日が、平成31年4月1日から月～木曜日となります。

夜しあわせヨガ

日 毎週金曜日　10回コース
4月12日(金)～6月21日(金)　※5/3休講
19:30～20:30（受付19:00～）
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 石橋　ゆかり先生
受 2月23日(土)15:00から
☎22－0511で申込受付

ラテン系フィットネス ZUMBA

日 毎週木曜日　10回コース
4月11日(木)～6月20日(木)　※5/2休講
19:30～20:30（受付19:00～）
所 阿山B&G海洋センター
¥ 5,000円　対 一般
定 40名　※先着順。定員になり次第締切。
講 川南　林恵先生
受 2月23日(土)11:00から☎22－0511で申込受付※1回のお電話で3名まで

Balletone<バレトン>

日 毎週金曜日　10回コース
4月12日(金)～6月21日(金)　※5/3休講
10:00～11:00（受付9:30～）
所 しらさぎ運動公園　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 高橋　一代先生
受 2月22日(金)10:00から
☎22－0511で申込受付

Let'sYOGAin 文化会館

日 毎週水曜日　10回コース
4月10日(水)～6月19日(水)　※5/1休講
11:00～12:00（受付10:30～）
所 伊賀市文化会館　リハーサル室
¥ 5,000円　対 一般
定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 矢野　妙子先生
受 2月27日(水)13:00から
☎22－0511で申込受付
※1回のお電話で3名まで

マットエクササイズ

日 毎週月曜日　10回コース
4月8日(月)～6月24日(月)　※4/29,5/6休講
10:30～11:30（受付10:00～）
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 阿部　和矢先生
受 2月25日(月)13:00から
☎22－0511で申込受付
※1回のお電話で2名まで

骨盤矯正ストレッチ

日 毎週木曜日　10回コース
4月11日(木)～6月20日(木)　※5/2休講
13:00～14:00（受付12:30～）
所 伊賀市文化会館　リハーサル室
¥ 5,000円　対 一般
定 25名　※先着順。定員になり次第締切。
講 辻　明子先生
受 2月21日(木)10:00から
☎22－0511で申込受付

Let'sYOGAin 市民体育館

日 毎週金曜日　10回コース
4月12日(金)～6月21日(金)　※5/3休講
11:15～12:15（受付10:30～）
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 錦　真奈美先生
受 2月22日(金)13:00から
☎22－0511で申込受付
※1回のお電話で2名まで

トランポリズム®

日 毎週火曜日　10回コース
4月9日(火)～6月18日(火)　※4/30休講
19:30～20:30（受付19:00～）
所 しらさぎ運動公園　管理棟
¥ 5,000円　対 一般
定 20名　※先着順。定員になり次第締切。
講 峯田　敬士先生
受 2月23日(土)13:00から
☎22－0511で申込受付
※1回のお電話で3名まで

日 日時 所 場所 ¥ 料金 定 定員 講 講師 対 対象者 受 申込受付

AKAIKE ART GALLERY 2019

日本画　ヤマモト實
―こころの眺め―

［賛助出展］　山本 弥生
『木から生まれるヤー pon の世界』

3/8 (金)―12 (火)

武家屋敷 赤井家住宅
三重県伊賀市上野忍町 2491-1　■入場無料■

ヤマモト實の表現する
美しきこころの眺め

BUNTO チケット情報

2/17（日）　開場 13:30　開演 14:00
クラシックのいろは2018　Vol.4
３名曲で追う楽聖のロマン

イリーナ・メジューエワ

ピアノソナタ
「月光」「悲愴」「熱情」
ほか

一般 1,000円　自由　発売中
高校生以下 500円・ペアチケット1,600円
伊賀市文化会館

3/17（日）　開場 13:30　開演 14:00
大阪交響楽団演奏会
交響曲第９番新世界より ほか

メゾソプラノ　谷本綾香　　指揮者　寺岡清高

一般 S 席2,500円　指定
一般 A席1,500円　発売中
伊賀市文化会館

3/23（土）　開場 18:00　開演 18:30
ブルース伊賀の乱
THANK YOU FOR YOUR BLUES!!
天国の三人に捧ぐ

一般 4,000円　自由　発売中
あやま文化センター

3/30（土）　開場 13:30　開演 14:00
伊賀エンゲキ塾創作公演
ある日、楽園閣で

構成・演出　たぐちちえこ
出演・作　伊賀エンゲキ塾塾生

一　般 1,000円　自由
高校生以下 500円　発売中
青山ホール

4/7（日）　開場 12:30　開演 13:00
第39回 新人演奏会 in いが

未来はここから。
三重県下唯一の新人演奏会

三重県出身の音楽大学等を卒業した15名の若き演奏者たちによる演奏会

一般 1,000円　自由　2/23㊏発売
伊賀市文化会館

4/27（土）　開場 13:30　開演 14:00
bimonthly Concert Vol.13
ソプラノとピアノで届ける
日本とヨーロッパの春のかおり

ソプラノ　奥藤ありさ
ピアノ　釣　由美

一般　500円　自由　2/17㊐発売
伊賀市文化会館ステージ on STAGE

5/19（日）　開場 13:30　開演 14:00
第14回　さんさん名曲コンサート

指揮者　松田　徳秀
演　奏　伊賀コミュニティオーケストラ
ゲスト　波多野　均（テノール）

一般 500円　自由　3/24㊐発売
あやま文化センター

6/1（土）　開場 18:00　開演 18:30
伊賀流ミュージカル「カタッ！」

<出演>
・松井 由
・平田 ゆみ
・よよい
・吉村 ゆきえ
・池澤 有香
・山下 華子
・山下 勝治
・浜地 幸昌
・地元のシルバーメンバー　他

一般 2,000円　指定　4/20㊏発売
伊賀市文化会館

6/23（日）　開場 13:30　開演 14:00
bimonthly Concert Vol.14
２台ピアノとヴァイオリンによる響宴

ピアノ　佐山　絵美
佐山　舞香
ヴァイオリン　船越さくら

一般　500円　自由　4/27㊏発売
伊賀市文化会館ステージ on STAGE

●お問い合わせ●
（公財）伊賀市文化都市協会　TEL.0595(22)0511　Fax.0595(22)0512　e-mail.samazama@bunto.com
伊賀市文化会館　TEL.0595(24)7015　ふるさと会館いが　TEL.0595(45)9125　青山ホール　TEL.0595(52)1109　あやま文化センター　TEL.0595(43)1125